

決算補足説明資料

(2022年3月期通期)

ミアヘルサホールディングス株式会社
(東証スタンダード市場：7129)

2022年5月13日



2022年3月期通期 (決算概要)

2022年3月期通期 決算概要



■業績状況（前年同期比） ①売上高：116.4% ②営業利益：57.8% ⇒ **増収・減益**

（主な要因）

- **売上高** ■ 2021年10月にグループ会社化したライフサポート(株)の園児数・児童数の増加が寄与
- **営業利益** ■ コロナの影響により、通所介護事業所の利用者数が減少したほか、新規開設の調剤薬局・ホスピス等の先行コスト等が生じた事で減益
- **当期利益** ■ 特別利益として、保育所新設に伴う施設補助金等+443百万円計上、特別損失として、介護施設及び子会社の本社機能移転に伴う減損損失△113百万円計上により減益

第4四半期業績状況

（単位：千円）

	通期		前年同期比	
	2021年3月期	2022年3月期	増減額	増減率
売上高	16,754,542	19,510,261	2,755,719	16.4%
売上総利益	1,723,871	1,897,690	173,819	10.0%
販売費及び一般管理費	1,401,702	1,711,320	309,618	22.1%
営業利益	322,168	186,370	△135,798	△42.2%
営業利益率（%）	1.9%	1.0%	△0.9 ㊦	—
経常利益	340,243	189,986	△150,257	△44.2%
経常利益率（%）	2.0%	1.0%	△1.0 ㊦	—
親会社株主に帰属する当期純利益	478,180	291,566	△186,614	△39.0%

※ご参考：2021年3月期実績は、ミアヘルサ株式会社として公表した数値

2022年3月期通期
(セグメント業績)

セグメント売上高・セグメント利益（前年同期比）



■業績状況（前年同期比） ①売上高：116.4% ②営業利益：57.8% ⇒ **増収・減益**

セグメント 売上高・利益推移

（単位：千円）

		2021年3月期 通期	2022年3月期 通期	前年同期比	
				増減額	増減率
医薬事業	売上高	8,730,579	8,784,052	53,472	0.6%
	セグメント利益	568,581	559,055	△9,525	△1.7%
介護事業	売上高	3,237,918	3,408,845	170,926	5.3%
	セグメント利益	149,584	24,692	△124,892	△83.5%
保育事業	売上高	3,926,261	6,412,420	2,486,158	63.3%
	セグメント利益	355,934	361,913	5,978	1.7%
報告セグメント計	売上高	15,894,760	18,605,318	2,710,557	17.1%
	セグメント利益	1,074,100	945,661	△128,439	△12.0%
その他 （食品事業）	売上高	859,782	904,931	45,161	5.3%
	セグメント利益	36,190	39,017	2,827	7.8%
調整額	売上高	—	—	—	—
	セグメント利益	△788,122	△798,308	△10,186	—
全社計	売上高	16,754,542	19,510,261	2,755,718	16.4%
	セグメント利益	322,168	186,370	△135,798	△42.2%

※ご参考：2021年3月期実績は、ミアヘルサ株式会社として公表した数値

2022年3月期通期 医薬事業（前年同期比）



■業績状況：売上高：100.6% 営業利益：98.3% ⇒ 増収・減益

①処方箋枚数：105.5%（前年同期比）

新型コロナウイルス感染症の影響が継続しているものの、既存店舗も回復傾向で推移。

②処方箋単価：97.6%（前年同期比）

2021年4月に実施された薬価改定の影響に加え、長期処方が増加したことにより、処方箋単価は低下技術料加算獲得に向け、「かかりつけ薬局」「在宅医療業務」等の取組を強化

③2021年12月開設の薬局2店舗のための先行コストが発生。



医薬事業	2021年3月期 通期	2022年3月期 通期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高 (千円)	8,730,579	8,784,052	53,472	0.6%
セグメント利益 (千円)	568,581	559,055	△9,525	△1.7%
セグメント利益率 (%)	6.5%	6.4%	△0.1%	—

※ご参考：2021年3月期実績は、ミアヘルサ株式会社として公表した数値

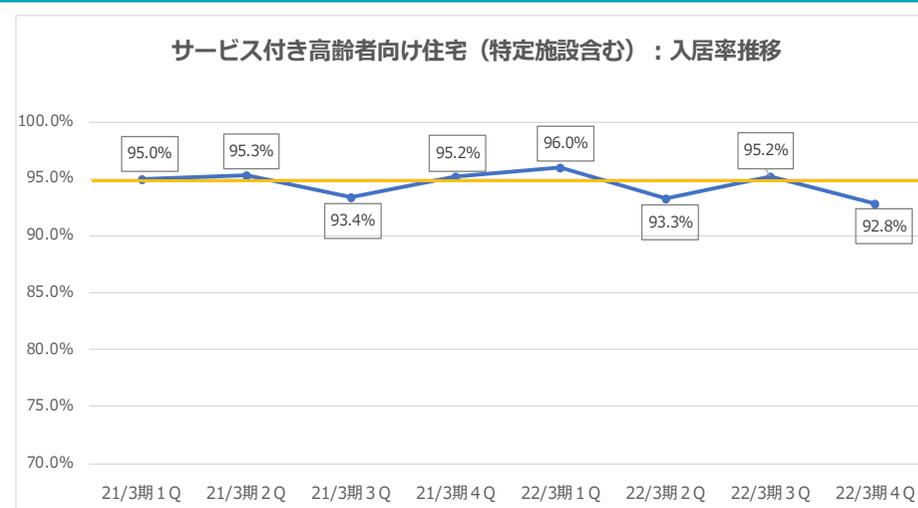
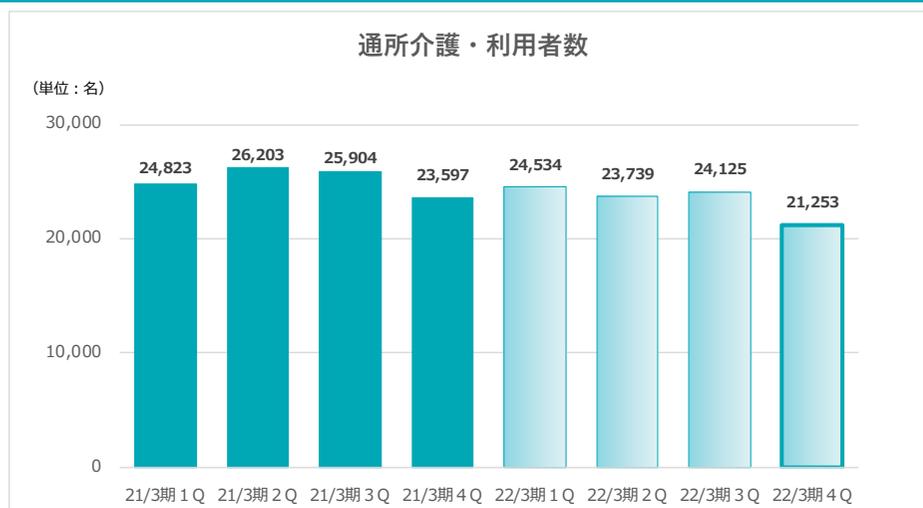
2022年3月期通期 介護事業（前年同期比）



■業績状況 : 売上高：**105.3%** 営業利益：**16.5%** ⇒ **増収・減益**

新規開設事業所及びグループ会社化した介護事業所（5カ所）が業績に寄与しました。一方、利益面では、新型コロナウイルス感染症の影響により、感染予防の観点から一部利用者の利用の自粛等で、通所介護事業所を中心に利用者が減少したほか、新規事業所開設のための先行コストが生じたことで、厳しい状況で推移しました。

- ①通所介護：利用者数は減少（利用者の自粛に加え、2021年5月に実施の事業所の統廃合の影響等）
- ②サービス付き高齢者向け住宅（特定施設含む）：入居率は高水準を維持



介護事業	2021年3月期 通期	2022年3月期 通期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高（千円）	3,237,918	3,408,845	170,926	5.3%
セグメント利益（千円）	149,584	24,692	△124,892	△83.5%
セグメント利益率（%）	4.6%	0.7%	△3.9%	—

※ご参考：2021年3月期実績は、ミアヘルサ株式会社として公表した数値

2022年3月期通期 保育事業（前年同期比）

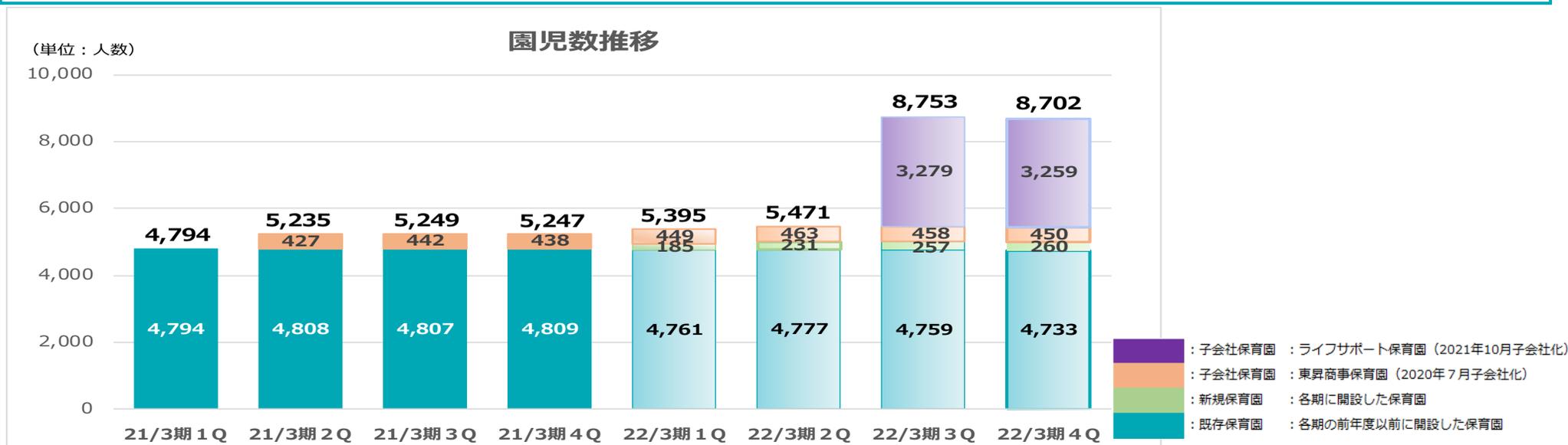


■業績状況 : 売上高 : **163.3%** 営業利益 : **101.7%** ⇒ **増収・増益**

2021年4月開設保育園、2020年7月に子会社化した(株)東昇商事の保育園(6園)、2021年10月にグループ会社化したライフサポート(株)の保育園(25園)の園児数の増加及び、公立保育園の指定管理開始による園児数の増加が、業績に寄与いたしました。

①園児数 : **138.0%** (+7,796名) (前年同期比)

【主な増加要因】 2021年4月開設保育園 : +933名、2020年7月子会社の保育園 : +513名
2021年10月子会社の保育園 : +6,538名



保育事業	2021年3月期	2022年3月期	前年同期比	
	通期	通期	増減額	増減率
売上高 (千円)	3,926,261	6,412,420	2,486,158	63.3%
セグメント利益 (千円)	355,934	361,913	5,978	1.7%
セグメント利益率 (%)	9.1%	5.6%	△3.5%	—

※ご参考 : 2021年3月期実績は、ミアヘルサ株式会社として公表した数値

2022年3月期
連結業績予想達成度

2022年3月期 業績予想達成状況



■2022年3月期業績の進捗率

①売上高：101.3% ②営業利益：100.7% ③経常利益：90.5% ④親会社株主に帰属する当期純利益：77.8%

(単位：千円)	2022年3月期		
	実績	業績予想	進捗率
売上高	19,510,261	19,265,000	101.3%
営業利益	186,370	185,000	100.7%
営業利益率 (%)	1.0	1.0	—
経常利益	189,986	210,000	90.5%
経常利益率 (%)	1.0	1.1	—
親会社株主に帰属する当期純利益	291,566	375,000	77.8%
当期純利益率 (%)	1.5	1.9	—
1株当たり当期純利益 (円)	117.49	150.89	77.8%

■決算のポイント

- ①新型コロナウイルス感染症の影響
医薬事業の処方箋枚数は、回復傾向で推移
介護事業の通所介護を中心に利用者数が減少
- ②M&Aの影響
昨年10月に保育施設(50ヶ所)、介護施設(5ヶ所)を展開するライフサポート(株)をグループ会社化したことで園児数・利用者数等が増加
- ③新規開設事業所の影響
医薬事業で調剤薬局2店舗、介護事業でホスピス等3ヶ所の事業所開設に伴う先行コストが発生
- ④特別利益の計上
2022年開園した保育園の施設補助金等
+443百万円計上
- ⑤減損損失の計上
介護施設・子会社の本社機能移転に伴う減損損失
△113百万円計上

- 前提 ① 上記連結業績予想につきましては、2021年11月15日の「2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しました業績予想に変更はありません。
- ② 2021年10月20日付で株式取得により子会社化したライフサポート株式会社の業績を反映しています。

Appendix

主な経営指標の推移 (2022年3月期)



回次		第34期	第35期	第36期	第37期	第1期
決算年月		2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月
売上高	(千円)	16,406,634	16,134,543	16,686,358	16,754,542	19,510,261
経常利益	(千円)	373,708	221,619	337,757	340,243	189,986
当期純利益	(千円)	308,305	339,765	435,895	478,180	291,566
資本金	(千円)	97,000	97,000	451,589	455,198	300,550
発行済株式総数	(株)	194,000	194,000	2,450,600	2,473,600	2,488,300
純資産額	(千円)	1,030,919	1,370,676	2,515,003	2,975,849	3,202,696
総資産額	(千円)	8,175,600	8,256,536	8,848,870	10,069,261	14,205,288
1株当たり純資産額	(円)	531.02	706.16	1,026.27	1,203.04	1,287.13
1株当たり配当額 (1株当たり中間配当額)	(円)	— (—)	— (—)	— (—)	25.0 (10.0)	17.0 (—)
1株当たり当期純利益	(円)	158.92	175.14	222.42	194.40	117.49
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	(円)	—	—	222.12	191.57	116.61
自己資本比率	(%)	12.6	16.6	28.4	29.6	22.5
自己資本利益率	(%)	35.2	28.3	22.4	16.1	8.5
株価収益率	(倍)	—	—	4.9	6.3	—
配当性向	(%)	—	—	—	12.9	14.5

- ※ 1. 2021年3月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2018年3月期～2020年3月期の3期間については、ミアヘルサ単体決算数値・2021年3月期はミアヘルサ連結決算数値となっております。
- ※ 2. 2019年8月9日開催のミアヘルサ取締役会決議により、2019年8月29日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っておりますが、第34期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算出しております。
- ※ 3. 1株当たり配当額及び配当性向は、ミアヘルサHD(株)において実施予定の期末配当をもとに算出しております。なお、当社の完全子会社であるミアヘルサ(株)にて1株当たり配当額13.0円を実施しており、HDの期末配当と合わせると1株当たり配当額30.0円となります。



2022年3月期
新規開設事業所 紹介

新規開設事業所 (2022年3月期)



- 本資料には、当社グループに関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。
- これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

ご質問がありましたら下記窓口までお問い合わせください。
ありがとうございました。

I R お問合せ窓口	ミアヘルサホールディングス株式会社 I R 担当 E-mail contact-ir@merhalsa.jp T E L 03-3341-7205 IRサイト https://www.merhalsa-hd.jp/ir/inquiry/
---------------	--

免責事項

- 本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは資料作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があり、保証するものではありません。
- また、環境に関する記載内容は、信頼できると思われる各データに基づいて作成しておりますが当社はその正確性、完全性を保証致しかねますのでご了承ください。
- 本資料は、皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、株主・投資家の皆様のご判断で行われますようお願い申し上げます。